

数理解析研究所講究録 1130

# 数学史の研究

京都大学数理解析研究所

2000年2月

数学史の研究  
Study of the History of Mathematics  
研究集会報告集

1999年 5月 9日～ 5月11日

研究代表者 竹之内 脩(Osamu Takenouchi)

目 次

1.	球の充填問題-----	1
	東京電機大・理工 一松 信(Sin Hitotumatu)	
2.	John Casey について-----	8
	大阪産業大 田村 三郎(Saburo Tamura)	
3.	日本学士院における会田安明の自筆本について-----	13
	USJC 下浦 康邦(Yasukuni Shimoura)	
4.	内田五観「彗星真言」一校注と解説-----	29
	近畿和算ゼミナール 島野 達雄(Tatsuo Shimano)	
	大阪府立高専 湯谷 博(Hiroshi Yutani)	
5.	帯縦開平法について-----	41
	東大寺学園 小寺 裕(Hiroshi Kotera)	
6.	宣明暦の積年と暦元について-----	44
	藤井 康生(Yasuo Fujii)	
7.	物理学から数学へ：Hamilton-Jacobi 理論の誕生-----	58
	東工大・社会理工 中根美知代(Michiyo Nakane)	
8.	Riemann 3角級数論文について-----	72
	鹿児島大・理 小柴 洋一(Yôichi Koshiba)	
9.	関流算法集記-----	112
	東京女子大 杉山 真澄(Masumi Sugiyama)	
10.	伊能忠敬の数学-----	118
	元日吉ヶ丘高校教諭 平岡 佳子(Yosiko Hiraoka)	
11.	クレタ文化の中の倍積問題(予備的考察)-----	132
	吉沢 尚明(Hisaaki Yoshizawa)	
12.	古典関数解析から確率解析へ — 特にイタリア、フランスの関数解析の流れを追って -----	140
	名城大・理工 飛田 武幸(Takeyuki Hida)	

13. 数学的連続性と哲学的連続性との関連・非関連の問題-----	148
立教大・名誉教授 村田 全(Tamotsu Murata)	
14. ガロアとキリングにおける群の構造-----	157
杉浦 光夫(Mitsuo Sugiura)	
15. 我が国における明治期の確率・統計の教育について-----	174
桃山学院大・経済 安藤 洋美(Hiromi Andō)	
16. 「近代数学」と学校数学(その2)旧制高等学校の数学-----	189
公田 藏(Osamu Kota)	
17. 17, 18, 19世紀における'幾何', '代数', '解析' - 翻訳についての考察-----	204
放送大学 長岡 亮介(Ryosuke Nagaoka)	
18. 近世日本数学史に現われた無限級数の特質について-----	212
四日市大・経済 小川 東(Tsukane Ogawa)	
19. 初期和算にみる Archimedean Spiral について-----	220
前橋工科大・工 小林 龍彦(Tatsuhiko Kobayashi)	
20. 綴術算経の奥本と成立の順序-----	229
東京理科大・理 小松彦三郎(Hikosaburo Komatsu)	
21. 和算における行列式について-----	245
大阪国際大 竹之内 脩(Osamu Takenouchi)	